

# レジオネラ検査報告書

No. bZ142686-001

平成27年1月5日

多機能リハビリステーション ケアふる 様

株式会社 東洋環境分析センター  
福岡県福岡市博多区井相田三丁目5番10号  
Tel 092-588-7750 Fax 092-588-7751

検査責任者	検査担当者
片平	安富

御依頼されました試料の検査結果を下記により報告致します。

試料名	浴槽水	依頼日	平成26年12月22日
採取場所	多機能リハビリステーション ケアふる	採取日	平成26年12月22日
レジオネラ属菌 検査結果			
結果	陰性		
菌種	-		
菌数	10未満 (CFU/100m $\ell$ )		



陰性時の画像(陰性対照)



今回ご依頼の画像( bZ142686-001 )

## 【レジオネラ属菌】

・レジオネラ属菌は、自然界の土壌と淡水に生息するグラム陰性の桿菌であり、菌体の一端に1本の鞭毛があり、運動性である。

・一般に20~50℃で繁殖し、36℃前後で最もよく繁殖する。

### 【レジオネラ属菌が検出された時の対応】

・人がエアロゾルを直接吸引する可能性が低い人口環境水であっても、10<sup>2</sup>CFU/100m $\ell$ 以上(CFU: Colony Forming Unit)のレジオネラ属菌が検出された場合、直ちに菌数を減少させるため、掃除、消毒等の対策を講じる。また、対策実施後は、検出菌数が検出限界以下であることを確認する。

・浴槽水、シャワー水等、人が直接エアロゾルを吸引する恐れがある場合、レジオネラ属菌数の目標値を10CFU/100m $\ell$ 未満とし、レジオネラ属菌が検出された場合、直ちに清掃、消毒等の対策を講じる。また、対策実施後は、検出菌数が検出限界以下であることを確認する。

検出限界以下=10CFU/100m $\ell$ 未満